

学校調査票（特別支援学校）（4-2）

—令和3年5月1日現在—

都道府 県番号	学校調査番号
	4

特別支援学校 2

統計法に基づく基幹統計調査



学校名	学校 分校	報告者 氏名	校長 氏名	取扱者 氏名
-----	----------	-----------	----------	-----------

学級区分	学級 編制別	障害種別				訪問 教育学級	児童数計		学 年 別												年 齢 別							
		視覚 障害	聴覚 障害	肢体 不自由	病弱・ 身体 虚弱		男	女	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		6～11歳		12～14歳		15歳以上			
									男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
15 (1) 小学部の学級別在学者数（学級ごとに一段ずつとって記入する。）	7010																											
	7020																											
	7030																											
	7040																											
	7050																											
	7060																											
	7070																											
	7080																											
	7090																											
	7100																											
	7110																											
	7120																											
	7130																											
	7140																											
	7150																											
	7160																											
	7170																											
	7180																											
	7190																											
	7200																											
7210																												
7220																												
7230																												
7240																												
7250																												
7260																												
7270																												
7280																												
7290																												
7300																												
児童数合計		d + e = f					d e																					

- 本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
- 数字は、

--	--	--	--	--

 の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
- 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
- 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。
- 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
- 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、「児童数計」及び「学年別」欄に

--	--	--	--

 と記入する。
- 符号 d～f は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
- 「計」欄があるところは、必ず検算をする。